

参加区分	午前・午後	ブースNo.	B-9
企業・団体名	秋田県立大学	Akita Prefectural University 秋田県立大学	
所在地	秋田キャンパス（生物資源科学部）：秋田市下新城中野字街道端西241-438 本荘キャンパス（システム科学技術学部）：由利本荘市土谷字海老ノ口84-4		
業種	高等教育機関	設立	平成11年4月1日
一言でいうと、どんな仕事？	大学は、学問のセンターです。そこでは広く知識を勉強してもらうとともに、専門分野を研究し、社会にその応用を展開させることを目的としています。秋田県立大学は、地域の学問のセンターとして、専門分野の中で、地域を意識した勉強や研究、社会への適用を行っています。		
取り扱っている製品、提供しているサービス、その他取組など	教育研究メニューとして、システム科学技術学部と生物資源科学部の2分野があります。システム科学技術学部では、機械工学、知能メカトロニクス、情報工学、建築環境システム、経営システム工学という分野が学べますが、それらの分野を融合した「システム」を取り扱うのが特徴です。生物資源科学部では、応用生物、生物生産、生物環境、アグリビジネスという分野が学べます。		
業種（業界）・会社（団体）の魅力、特色	世界にない新しいものを産み出すことに参加できます。社会に踏み出す際に、就職先で大学で学んだ手法等を応用することで、会社の発展に貢献できます。教員が見守る中で新しい発想を冒険的に試すことができます。		
地域との関わり	秋田県立大学には全員の必修科目として「あきた地域学」があります。地域の中から魅力や課題を見つけ、魅力を高める方策や課題を克服する方策を検討します。また、地元企業に出向いて各企業が抱える課題を発見し、解決策を検討して実行する科目や研究も行っています。		
将来必要になる進路・知識	秋田県立大学は理系の大学なので、特に数学や理科に興味をもって取り組んでください。情報技術にもある程度慣れておくと良いと思います。こうした知識があれば、人工知能やパソコンで動く設計ツールなどを手なずけることができ、クリエイティブな進路が開けます。		
生徒のみなさんへのメッセージ	秋田県立大学は秋田大学と一緒に電動化システム共同研究センターを立ち上げました。風力発電機やドローンのエンジンであるモーターの性能を革新的に高めるチャレンジを行っています。世界レベルの研究ができる施設「カッパーフェザー」を秋田空港近くにある廃小学校に作りました。世界レベルの研究が秋田できることを知つてもらえばと思います。		
HPアドレス	https://www.akita-pu.ac.jp		



写真上↑：学生と教員の様子

写真下↓：カッパーフェザーイメージ

